# ビジネスデータ研究会2025／2025年5月～2026年4月（3125001）

研究テーマ：ビジネスデータの活用に関する研究（ビジネスドリブン・データドリブン）

| | |
|---|---|
| 開催日時 | 2025年5月28日(水) 16:00-18:00会場<br>2025年7月16日(水) 16:00-18:00会場<br>2025年8月1日(金) 10:00-17:00会場（集中討議）<br>2025年9月4日(木) JUASスクエア<br>2025年9月24日(水) 16:00-18:00会場<br>2025年10月22日(水) 16:00-18:00オンライン<br>2025年11月19日(水) 16:00-18:00オンライン<br>2025年12月10日(水) 16:00-18:00会場<br>2026年1月14日(水) 16:00-18:00オンライン<br>2026年2月18日(水) 16:00-18:00オンライン<br>2026年3月4日(水) 16:00-18:00会場 |
| 参加費 | 年間参加費　55,000円（１名様あたり　消費税込み）【受講権利対象外】 |
| 会場 | 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F） |
| 対象 | 会員限定 中級 |
| 定員 | 無制限 |
| 取得ポイント | ※JUAS研究会はITC実践力ポイント対象セミナーではありません。 |
| 特記 | ・募集受付のシステム上、定員を外しています。<br>・各研究会の募集人数は20名～40名程度としています。<br>締切日までに申し込みいただいた方の中から、「申込動機・研究会への期待」の記入内容を参考に、選定させていただく場合があります。<br><br>（１）応募にあたってのご注意<br>・各研究会の応募に当たっては、JUAS申込責任者（IT部門長の方など）の承認を受けた上で、参加希望者ご本人がWebページよりお申込みください。<br>・申し込みは原則　1研究会に、1社1名です。<br>（研究会によって複数名の場合もあります。各研究会募集案内を確認ください）<br>・1名分の参加枠を複数人で交代して参加することはできません。<br>代理参加も、原則不可となります。<br>・研究会内での営業・勧誘活動、迷惑行為はご遠慮ください（退会をお願いする場合があります）<br><br>（２）応募から確定までのスケジュール<br>・応募締め切り 2025年5月8日（木)17時<br>＊先着順ではありません。<br>・研究会参加の確定のご連絡　5月13日（火）頃を予定<br>＊参加可否は参加希望者ご本人にメールでご連絡いたします。<br>（「応募（申込み）＝参加確定」　ではありません）<br>＊定員を超える場合、参加をお断りすることがあります。<br><br>（３）参加費のご請求<br>・5月13日以降、各参加者のマイページにWeb請求書が掲示されます。<br>「請求書ダウンロード」ボタンよりご査収の上、お振り込み手続きをお願いします。<br>なお、ご入金期限は7月末日となります。<br>（入金予定日はマイページから初回開催日より90日先までの日程で変更が可能です）<br><br>（４）参加の前提<br>・各研究会の募集要項をご確認ください。<br>https://juasseminar.jp/seminar-event/others/pdf/kenkyukaiboshu2025.pdf |

## 主な内容

■　募集は締切りました　■

■研究会参加にあたって、下記内容についてご確認ください
A. 会場参加の場合　　【JUAS会議室（NBF東銀座スクエア２F）】

B. オンライン参加の場合　【セミナーのオンライン受講について 】

■合宿なし（集中討議日あり）

---

**研究テーマ：ビジネスデータの活用に関する研究（ビジネスドリブン・データドリブン）**
部会長　　山川 雄矢氏 （株式会社ジェーシービー）
副部会長　石井 昭紀氏 （株式会社イージフ）
副部会長　大下 健史氏（ブレインズコンサルティング株式会社）
副部会長　市川 康平氏 （株式会社プライド）

**（１） 研究会概要・方針**
データに基づく意思決定は、企業における競争力の源泉となりつつあります。
しかし、実際には「整っていないデータ」「使いにくいシステム」「時間のかかる整備プロセス」など、データが価値を生み出すまでに多くの壁が存在しています。
特に現代のビジネス環境においては、迅速な意思決定と柔軟な対応（＝アジリティ）が求められています。
このような背景の中、企業および IT部門は 「正確性・統制」を重視するSoR（System of Record）と、「変化対応力・試行」を重視するSoE（System of Engagement）との両立に向き合う必要があります。
本研究会では、以下の観点を中心に、“信頼性”と“俊敏性”のバランスをいかに実現できるかを多角的に検討します。

☒　☒　テーマ例
【ヒト×データ】データ活用人材の育成と組織における意思決定の信頼性/アジリティを高めるためのあるべき文化/体制について
【モノ×データ】　（開発）信頼できるデータソース（SoR）と柔軟な利活用環境（SoE）の分離と統合（0→1のビジネスニーズからシステム構築）
【カネ×データ】データ基盤への投資のROIの見極めと、価値創出の可視化
【プロセス×データ】（運用）ビジネス部門のニーズとIT部門の連携による、実践的なデータ収集～活用までのサイクル（1→100のプロセス構築・改善）（管理）アジリティを阻害しないデータガバナンスやデータ品質管理
テーマ毎に分科会を形成し、各社の課題や取り組みを持ち寄り共通的な「現実的で継続的改善が可能なデータ活用」を目指します。
また、研究会への参加を通して参加者が自社の状況に則した、データを利用した意思決定・業務変革へつなげる際の一助となることを目標とします。
<キーワード>
アジャイル⇔ウォーターフォール、フィードバック・ドリブン⇔プラン・ドリブン、予測不能⇔予測可能、戦略/運用⇔計画/設計

**（２）対象者**
・同じような課題/悩みをお持ちで、“ディスカッションを通して、新たな発見や気づきを得たい！”方を募集します。
（原則毎回出席が可能な方、特に議論において、ご自身の考えを積極的に発言いただける方）
・オンライン会議・情報共有のための各種ツール類(前年度はZoom,Mural,Slack,Teams,Box)の利用について、お勤め先のルール上問題がない方。
・幹事団として企画・運営に参加いただける方も募集しております。(初会開催前に、別途活動内容の説明のお時間をいただきます。)

**（３）特記事項**
・申込時に「申し込み動機」のご記入をお願いします。
(想定申し込み人数を大幅に超えた場合は、本内容を参考にさせていただく場合があります。)
・研究会の運営を行う、幹事団としてご参加いただけるようでしたら、ぜひその旨をアンケート内でご回答ください。

**（４）開催予定日**
全１０回
テーマ別の分科会活動 は原則全体会の時間内 に開催予定。
状況によっては別途、 分科会による自主開催 の可能性もあり 。

---

※JUAS研究会共通のイベントをあわせてご予定ください※
◆JUASスクエア2025
研究会参加費には参加権利が含まれます。ぜひご参加ください。
・日時：2025年9月4日（木）
・会場：ハイアットリージェンシー東京（西新宿）
https://juas.or.jp/seminar_event/event/

◆研究活動成果報告会（Jフェス）
JUAS研究会活動の締めくくりとして報告会にご参加ください。
・日時：2026年4月中旬　詳細は追ってご連絡いたします。
https://www.youtube.com/@JUASwebchannel/videos

■昨年度の活動報告をYouTube JUASweb_Channelに掲載しております。参考にしてください。
2024年度活動報告
YouTube JUASweb_Channel>>>https://www.youtube.com/c/juaswebchannel
活動報告資料ダウンロード>>>https://juas.or.jp/library/member_rpt/mr2024/